

がん化学療法看護認定看護師の紹介



大阪鉄道病院では、この度4人目の認定看護師として、「がん化学療法看護認定看護師」が誕生いたしましたので、ご紹介します。

がん化学療法看護認定看護師 奥澤 千絵さん

がんは今や日本人の3人に1人がかかる病気とされています。H18年に制定されたがん対策基本法には、どの地域に住んでいても専門的な医療が受けられることを目標とした施策があります。その施策の一つである「地域がん診療連携拠点病院」は、がんの専門的治療を提供する地域の施設として指定されるものであり、当院も大阪府の認可する「地域がん診療連携拠点病院」を目指し、整備をすすめているところです。

近年のがん医療の発展は目ざましく、治療を継続することで数年、数十年単位の生存が可能となってきました。その一方で、長期に渡る治療をどう乗り越えていこうかと悩む患者さんも少なくありません。

ここ数年、日本でも使われるようになった「がんサバイバー」という言葉は、がんの生存者というだけでなく、がんとともに自分らしく生きていく人々という意味で用いられます。がん化学療法看護認定看護師は、専門的な知識と技術をもって、これらの方々を支援していくという役割を担っています。

治療を続けていく中で、化学療法の副作用でお困りの方や、生活とのバランスをどう保っていくべきか悩んでいる方や、繰り返される治療に心身の疲れを感じている方、また、初めての化学療法に不安を感じておられる方は、ぜひ一度ご相談ください。ご家族の方からのご相談でも構いません。何かお手伝いできることがあれば幸いです。

心臓カテーテル検査室

の

リニューアル

について

永らく御迷惑をおかけしておりましたが、先日より行われておりました心臓専用血管造影装置の入れ替え工事が終了し8月17日より使用開始のはこびとなりました。

今回導入しました血管造影装置はフラットパネル方式の最新機種で画質や操作性の向上および被曝の低減が可能となり、心臓だけではなく末梢血管の検査・治療にも幅広く対応したものとなっております。

新しい機械の導入は患者さんにとっても我々医療従事者にとっても有益なものと考えております。今回機械が新しくなっただけでなく、カテ室の内装も一部木目調の壁紙を使用し暖かなイメージに変更しました。また患者さんの入退室時に操作室のガラス窓の遮蔽を行なう事でプライバシーにも配慮した構造になっております。その他、患者さんに待機していただく廊下部分にナースコールや操作室から観察可能なカメラの設置も行いさらに安全性にも気を配っております。今後もさらに患者さんにとってよりよい治療を提供していきたいと考えております。



病診連携 生涯教育研修会開催

9月18日(土)、天王寺都ホテルにおいて、地区医師会(阿倍野、東住吉、平野)・大阪市医師会連合会及び大阪鉄道病院共催による「第37回病診連携による生涯教育研修会」が開催されました。

この研修会は、地域の医療機関の皆様を対象とした研修で、100名を超える方々の参加をいただきました。

地区医師会の先生及び当院医師からの講演のほか、特別講演として、京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科教室 教授 吉川敏一先生にご講演いただきました。

今後も、地域の医療機関の先生方との連携を深め、地域の皆さまにお役に立つ病院を目指して行きます。



胃の調子を 良くする食事

夏の間、冷たい飲料や食品を摂り過ぎて胃の調子を壊していませんか？

栄養を十分に補給して胃粘膜の機能を回復させましょう。

野菜の水分で柔らかく。加熱しすぎないのがポイント。

鶏ささみの野菜巻き蒸し(4人分)

- ① ささみ(8本)はスジを除いて左右に切り開き、醤油小さじ2、みりん小さじ1をからませておく。
- ② 白菜80gは短冊切り、玉葱60gは薄切り、人参40gは干切り、いんげん40gは斜め
- ③ ①を広げ、②を8等分にして巻く。
- ④ ③を皿に並べ、醤油小さじ2と2/3、みりん小さじ1を振りかけ、7~8分蒸す。
- ⑤ 一口大に切って器に盛り、蒸し汁をかける。
(85Kcal 塩分1.1g)

第37回 病診連携による 生涯教育研修会

日時 ● 平成22年9月18日(土) 13:30~
場所 ● 天王寺都ホテル 電話 06-6628-3200
研修会 ● 吉野東の間(6F) 13:30

プログラム

開会のご挨拶

総合司会 ● 平野区医師会 会長 中谷 正晴 13:30~13:35
主 題 ● エイジングとアンチエイジング医学

第1部 エイジング 13:35~14:50

座 長 ● 平野区医師会 理事 横山 一郎
大阪鉄道病院 診療部長 後藤 一平

① エイジング：癌

- 1) 「増加する泌尿器科領域癌」大阪鉄道病院 泌尿器科 部長 吉村 力勇
- 2) がん治療：緩和ケア
 - 1 「緩和ケアの役割と活動について」大阪鉄道病院 外 科 部長 下出 賀運
 - 2 「緩和ケアにおける精神科医の役割」大阪鉄道病院 精神神経科 部長 江村 成就
 - 3 「緩和ケア認定看護師の活動」大阪鉄道病院 緩和ケア認定看護師 山田 千幸

② エイジング：在宅医療

「平野区の在宅医療の現状と今後について」 平野区医師会 理事 酒井 泰征
◆◆◆◆ 休 憩 (14:50~15:00) ◆◆◆◆

第2部 アンチエイジング医学 15:00~16:00

座 長 ● 大阪鉄道病院 副院長 北川 良裕

「アンチエイジングの実践について」

特別講演 ● 京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科教室
教 授 吉川 敏一 先生
大阪府医師会生涯教育研修認定 2.5単位

第3部 大阪鉄道病院 全科代表挨拶 16:00~16:25

進 行 ● 大阪鉄道病院 医務部長 清水 誠治

閉会のご挨拶

大阪鉄道病院 院長 岸本 三郎 16:25~

「健康講座」開催のご案内

10月 日時 ● 平成22年10月26日(火)
午後6時から7時まで

場 所 ● 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 ● 大阪鉄道病院 外科 部長 下出 賀運
議 題 ● 緩和ケアについて

11月 日時 ● 平成22年11月30日(火)
午後6時から7時まで

場 所 ● 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 ● 大阪鉄道病院 整形外科 医師 小出 周二
議 題 ● 大腿骨頸部骨折ロコモティブ
シンδροームについて

12月 日時 ● 平成22年12月14日(火)
午後6時から7時まで

場 所 ● 大阪鉄道病院 講堂(3階)
講 師 ● 大阪鉄道病院「神経内科」の予定です。

★ 定員60名・無料 ★ 予約は不要です。
どなた様も、ご自由にお越しください。